

令和2年6月実施

日常での公共交通の利用に関する 市民アンケート調査 結果報告書

【 目次 】

1	調査概要	p. 1
2	質問項目	p. 1
3	回答者の属性	p. 2
	回答者の属性に関する概要	p. 5
4	集計結果	p. 5
	集計結果に関する概要	p.17
5	いただいたご意見に対して	p.18
6	調査票	p.18

令和2年10月
酒田市企画部都市デザイン課

1 調査概要

(1) 調査の目的

本市では、平成 28 年度から令和 2 年度までの 5 年間の計画期間とする「酒田市地域公共交通網形成計画」を策定しております。

本アンケート調査は、市民の日常生活における公共交通の利用状況やサービス等への評価を把握し、「酒田市地域公共交通網形成計画」の達成状況を確認するとともに、今後の公共交通施策のあり方を検討する資料とするために行いました。

なお、平成 27 年 10 月にも今回と同様のアンケート調査を行っております。

(2) 調査の対象

市全域を小学校区を基準とした 11 グループに区分し、18 歳から 89 歳までの市民を対象に無作為抽出した合計 2,035 名（各グループ 185 名ずつ）に調査票を郵送

(3) 調査の期間

令和 2 年 6 月 2 日（火）から 同年 6 月 19 日（金）まで

(4) 回収数

841 票 回収率 41.3%

2 質問項目

問 1 あなたご自身について（属性）

問 2 通勤または通学している方の利用交通手段について

問 3 日常のお出かけについて

問 4 公共交通の利用について

〔問 4-1〕公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）の利用状況

〔問 4-2〕公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）を利用する際の主な理由

〔問 4-3〕市営の公共交通（市営バス・デマンドタクシー）に対して見直して欲しいこと

〔問 4-4〕公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）を利用しない・利用しなくなった理由

〔問 4-5〕市営バス・デマンドタクシーについて知っている項目

〔問 4-6〕どのような情報提供を行えば良いと思うか

〔問 4-7〕QR コードの読み込みについて

問 5 公共交通（市営バス・民間の路線バス・デマンドタクシー）を引き続き運行させるうえでの考え方

問 6 市営バス・デマンドタクシーの利用料金について

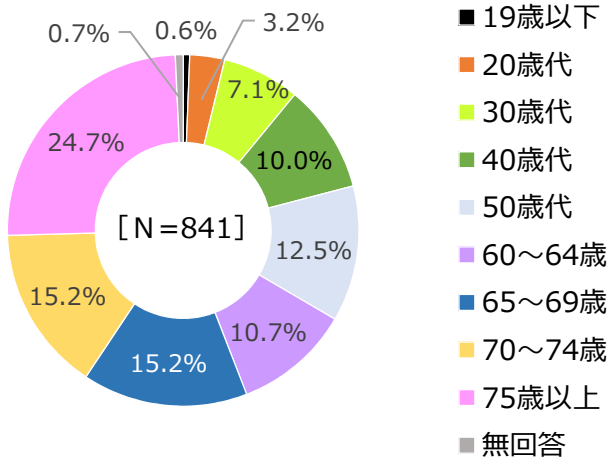
問 7 公共交通に対する評価

問 8 公共交通に関する意見・要望等の自由記載

3 回答者の属性（問1）

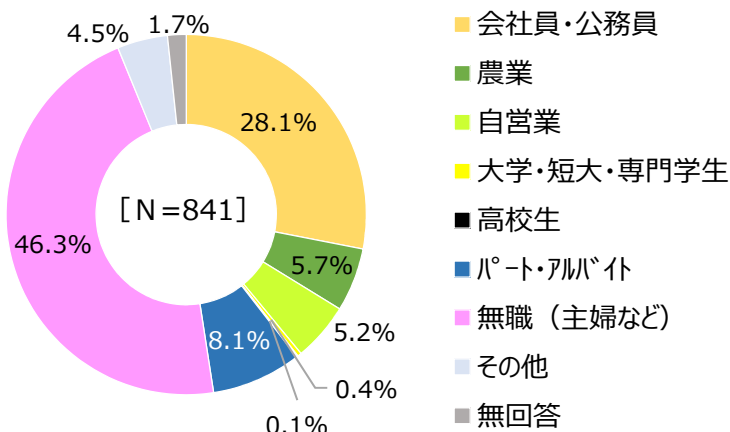
※ グラフ内で表記している「N」は、回答数を示しています

[年齢]



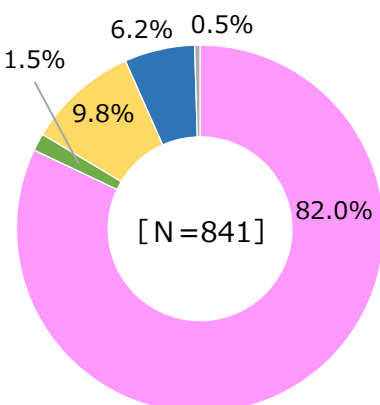
- 回答した方の年齢は、「75歳以上」が全体の24.7%と最多であり、次に「65～69歳」と「70～74歳」がともに15.2%を占める。
- 「19歳以下」は全体の0.6%、「20歳代」は3.2%に留まっているため、その評価や分析には注意が必要である。
- 無回答は、全体の0.6%ある。

[職業]



- 職業は、「無職（主婦など）」が全体の46.3%を占める。次に多いのは、「会社員・公務員」で28.1%となっている。
- 「大学生・短大・専門学生」と「高校生」は、合わせて0.5%に留まる。

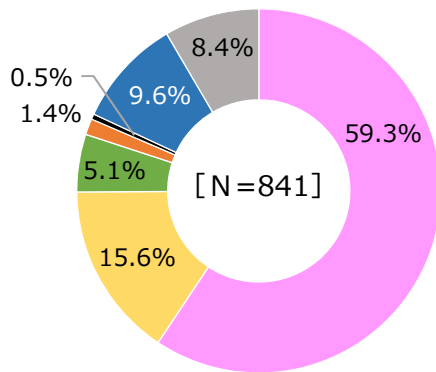
[運転免許の有無]



- 運転免許の有無については、「クルマ・バイクの免許がある（利用している）」が、全体の8割を超える。
- それ以外の回答は、合わせて約17%となっている。（無回答のものを除く）

- クルマ・バイクの免許がある（利用している）
- ハローバイクドライバー
- もともと取得していない
- 返納した（更新していない）
- 無回答

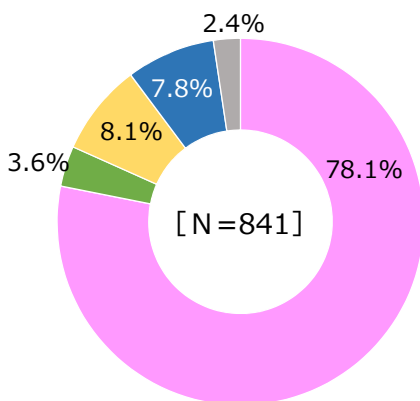
[自動車の運転への考え方について]



- 自動車の運転について、「運転はやめた（しない）」は全体の9.6%、「すぐにやめたい」は0.5%となっている。
- 「1～2年後にはやめる予定」は全体の1.4%、「5年以内にはやめる予定」は5.1%であった。

- やめるつもりはない
- 5年以内にはやめる予定
- すぐにやめたい
- 無回答
- 6年以上先にはやめるつもり
- 1～2年後にはやめる予定
- 運転はやめた（しない）

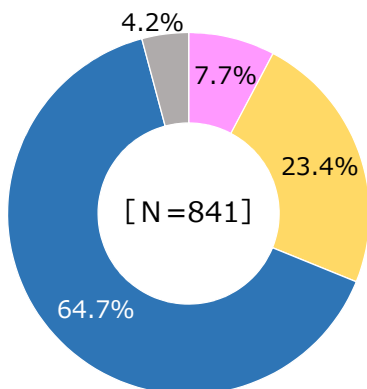
[自由に使える自動車の有無]



- 「いつでも自由に使える車がある」は全体の約78%を占める。
- 「車はあるが、自分は運転できない」「車は無い」が共に全体の約8%となっている。

- いつでも自由に使える車がある
- 車はあるが、自分は運転できない
- 無回答
- 使う場合、家族との調整等が必要
- 車は無い

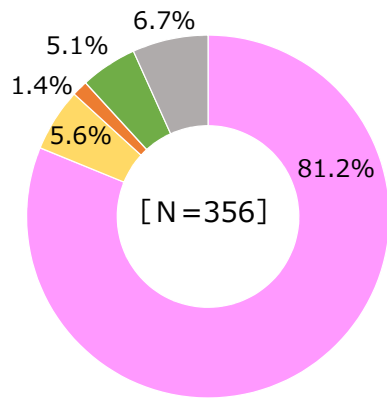
[送迎について]



- 「日常的に送迎してもらっている」は全体の7.7%、「たまに送迎してもらっている」は23.4%となっている。
- 「送迎してもらうことはない」が全体の64.7%を占める。

- 日常的に送迎してもらっている
- たまに送迎してもらっている
- 送迎してもらうことはない
- 無回答

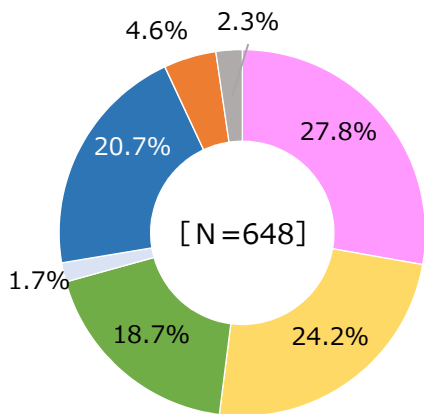
[誰に送迎してもらうことが多いか]



- 「家族」とする回答が全体の約 81%を占め、これに「親族」の回答を合わせると 86.8%になる。
- 「近所の人」と「友人」を合わせると、全体の 6.5%となる。

■ 家族 ■ 親戚 ■ 近所の人 ■ 友人 ■ その他

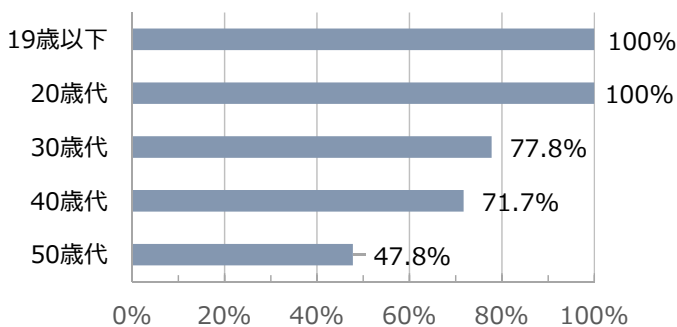
[市営の公共交通（市営バス・デマンドタクシー）に関する情報入手の手段]



- 情報入手しない票を除くと、「時刻表(バスマップ)から」が全体の約 28%で最多であった。
- このほか、「バス停の時刻表から」(24.2%)、「スマートフォン等から」(20.7%)、「市の広報から」(18.7%)の順で多くなっている。

■ 時刻表(バスマップ)から ■ バス停の時刻表から
 ■ 市の広報から ■ 運行事業者への問い合わせ
 ■ スマートフォン等から ■ 利用している知人から聞いて
 ■ その他

年代別「スマートフォン等から」を選択した割合



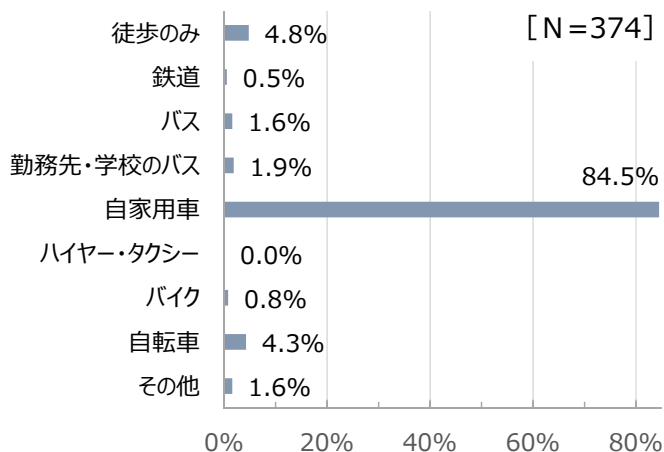
- 市営の公共交通（市営バス・デマンドタクシー）に関する情報入手を「スマートフォン等から」と回答したものを年代別にみると、40歳代以下では7割を超えている状況であるが、50歳代では50%を下回り、60歳代では20%を下回っている。

《 回答者の属性に関する概要 》

- ◆ 回答者は、65歳以上の方が全体の約55%を占めている。
- ◆ 職業別では、「無職（主婦など）」が最多で46.3%を占めるが、何らかの就業をしているものを合せると47.1%となる。
- ◆ 運転に関しては、82%がクルマやバイクを運転しており、日頃、運転していないのは17.5%である。
- ◆ 市営の公共交通に関する情報は、時刻表（バスマップ）やバス停の表示から入手しているという回答が多いが、スマートフォン等から情報を得ているとする回答も多い。
- ◆ スマートフォン等からの情報入手については、60歳以上の年齢層で特に低い状況となっている。

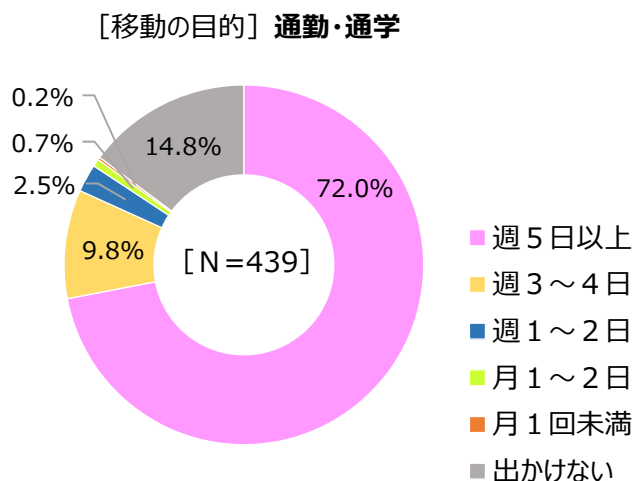
4 集計結果（問2～問8）

【問2】通勤または通学している方の利用交通手段について



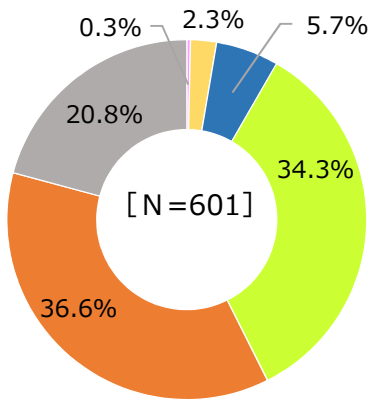
- 通勤または通学している方の交通手段については、「自家用車」が全体の8割以上となっている。
- 「徒歩のみ」が全体の4.8%、「自転車」は4.3%あり、「バス」の選択は全体の1.6%であった。

【問3】日常のお出かけについて



- 通勤・通学は、「週5日以上」が全体の72.0%を占め、「週3～4日」が9.8%となっている。
- 「出かけない」は14.8%である。

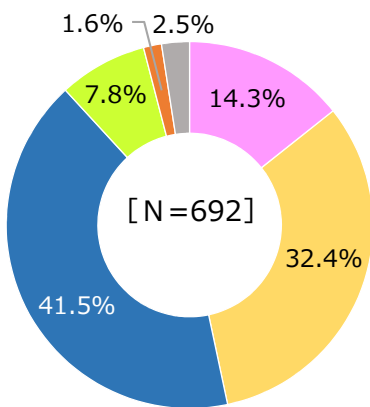
[移動の目的] 通院



- 週5日以上
- 週3~4日
- 週1~2日
- 月1~2日
- 月1回未満
- 出かけない

- 通院は、「月1回未満」が全体の36.6%と最多であり、続いて「月1~2日」が34.3%となっている。
- 「出かけない」は20.8%である。

[移動の目的] 買い物

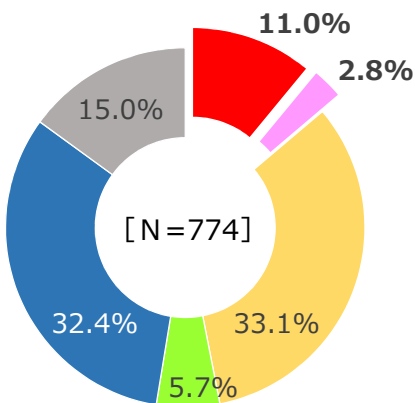


- 週5日以上
- 週3~4日
- 週1~2日
- 月1~2日
- 月1回未満
- 出かけない

- 買い物は、「週1~2日」が全体の41.5%と最多を占め、続いて「週3~4日」が32.4%となっている。
- 「出かけない」は2.5%である。

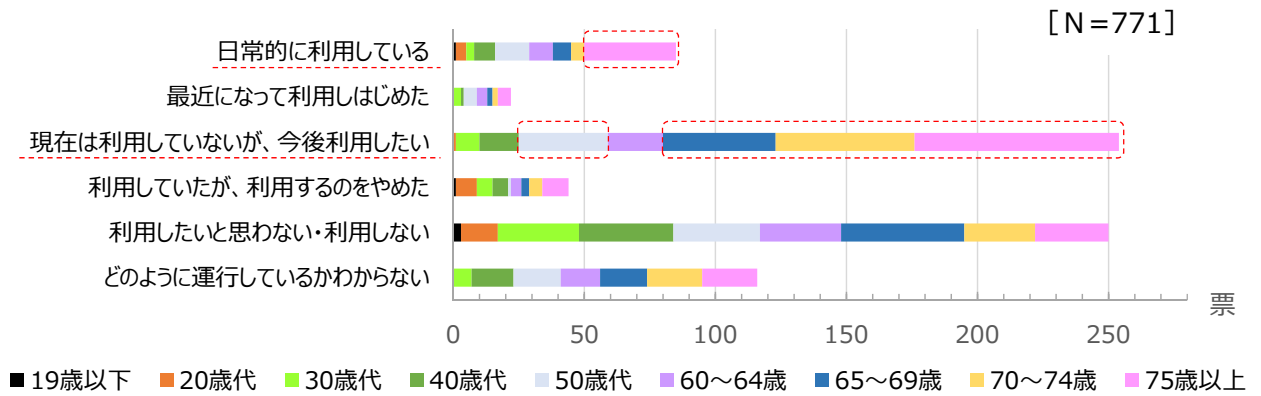
【問4】公共交通の利用について

[問4-1] 公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）の利用状況



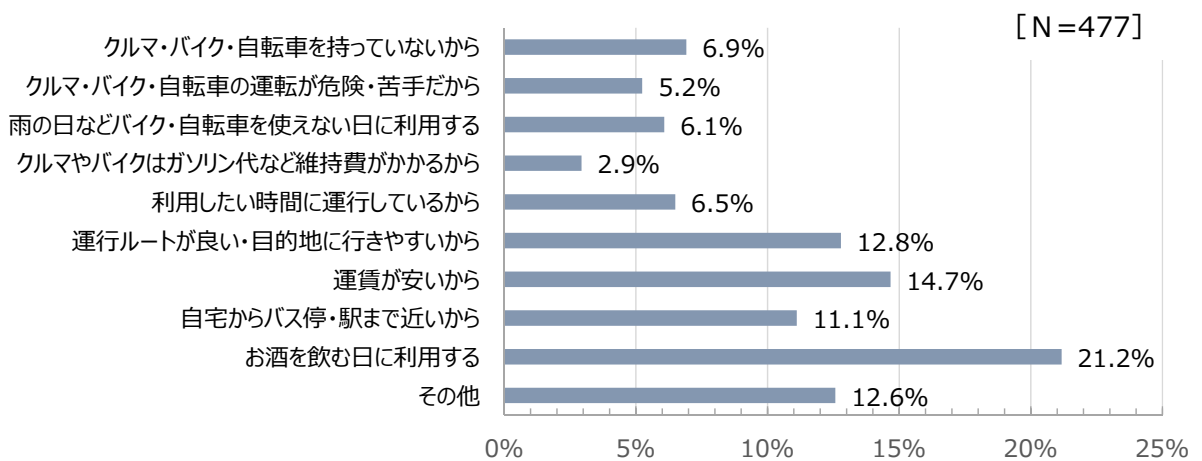
- 日常的に利用している
- 最近になって利用しはじめた
- 現在は利用していないが、今後利用したい
- 利用していたが、利用するのをやめた
- 利用したいと思わない・利用しない
- どのように運行しているかわからない

- 「日常的に利用している」が全体の11.0%、「最近になって利用しはじめた」が2.8%あり、合わせて13.8%となった。
- ※ 平成27年10月の調査時は、この2つの項目を合わせた結果が8.8%であり、5.0ポイント改善している。
- 「現在は利用していないが、今後利用したい」が33.1%あり、最多となっている。「どのように運行しているかわからない」は15.0%であった。



➤ 利用状況を年齢別でみると、「日常的に利用している」への回答は 75 歳以上で多い。
また、「現在は利用していないが、今後利用したい」への回答は 50 歳代および 65 歳以上で多い。

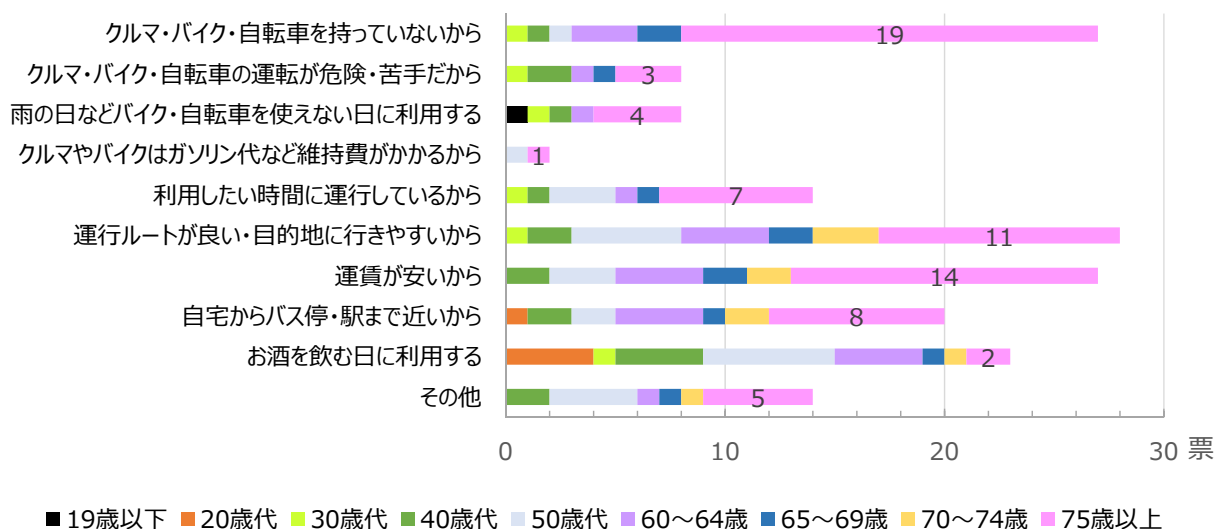
[問 4 - 2] 公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）を利用する際の主な理由



「日常的に利用している」を選択した票における公共交通の利用理由

(年齢別)

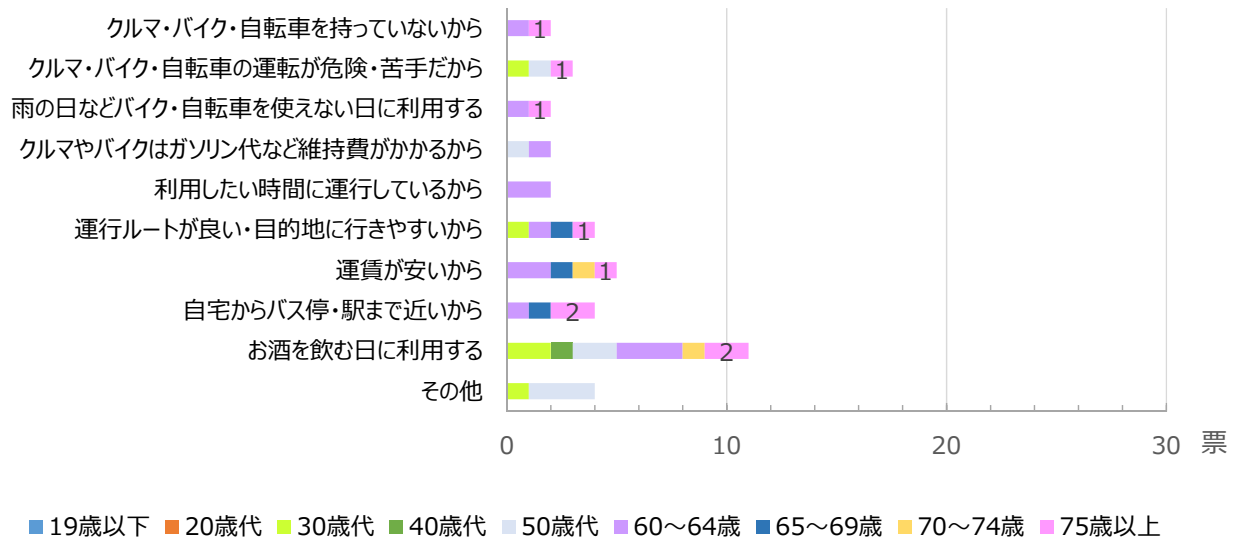
[N=171]



「最近利用しはじめた」を選択した票における公共交通の利用理由

(年齢別)

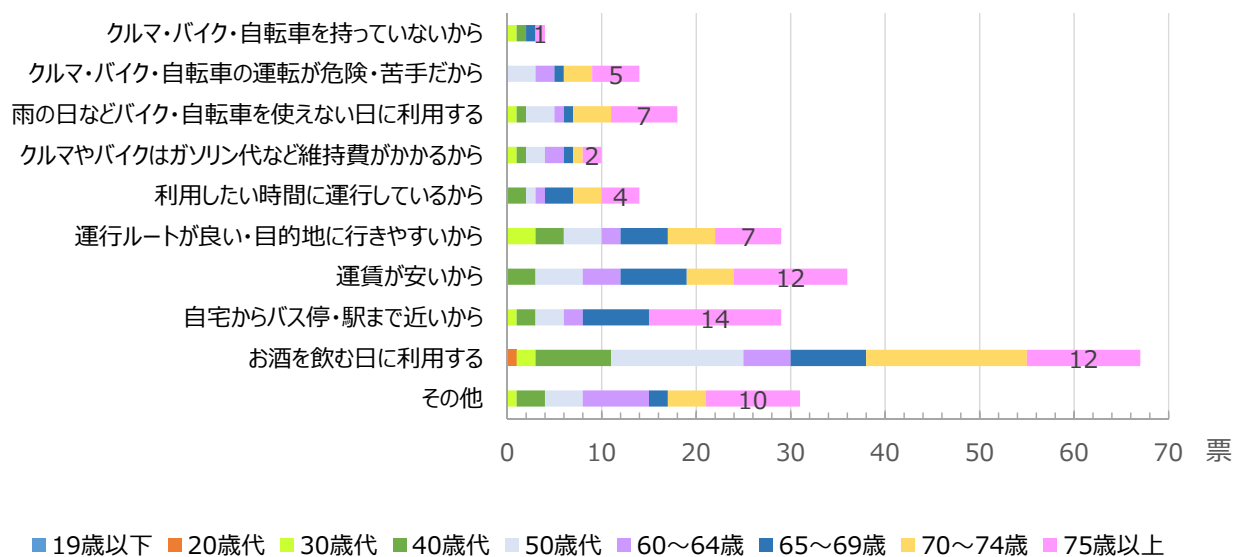
[N=39]



「現在は利用していないが今後利用したい」を選択した票における公共交通の利用理由

(年齢別)

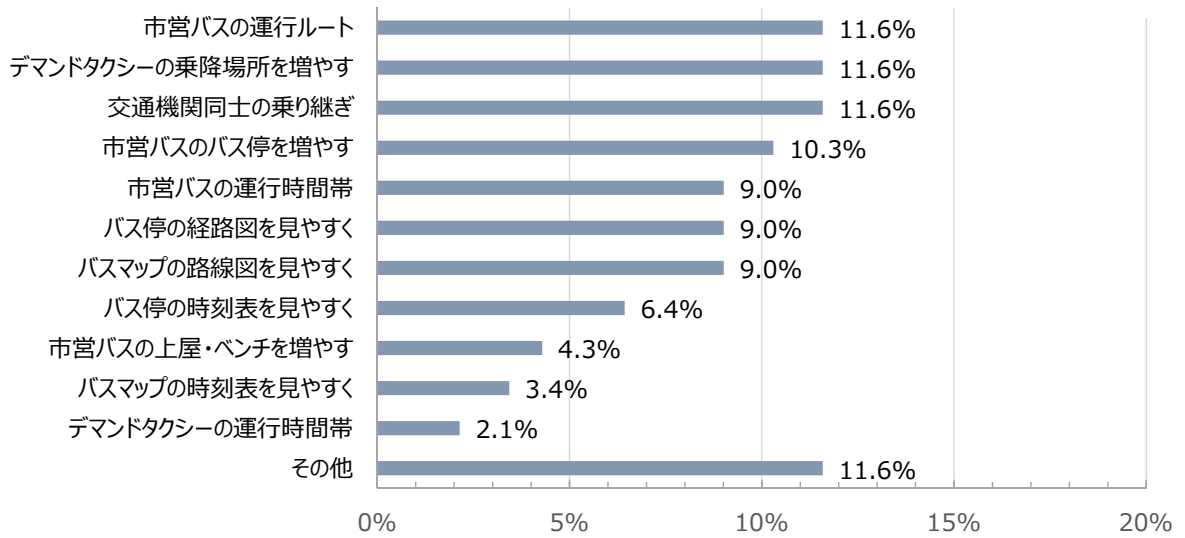
[N=252]



- 公共交通を利用する際の主な理由としては、「お酒を飲む日に利用する」が全体の 21.2%と最多で、「運賃が安いから」(14.7%)、「運行ルートが良い・目的地に行きやすいから」(12.8%)、「自宅からバス停・駅まで近いから」(11.1%)の順になっている。
(※ 公共交通を利用している又は利用意向があったとした票からの抽出)
- 年齢別で見ると、「クルマ・バイク・自転車を持っていないから」とする理由は、公共交通を「日常的に利用している」とした 75 歳以上の票が多い。
- 「お酒を飲む日に利用する」は、公共交通を「最近利用しはじめた」と「現在は利用していないが今後利用したい」とした票の中で最多となっており、全体的には 50 歳以上の年齢層で多い傾向にある。

[問 4 - 3] 公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）に対して見直して欲しいこと

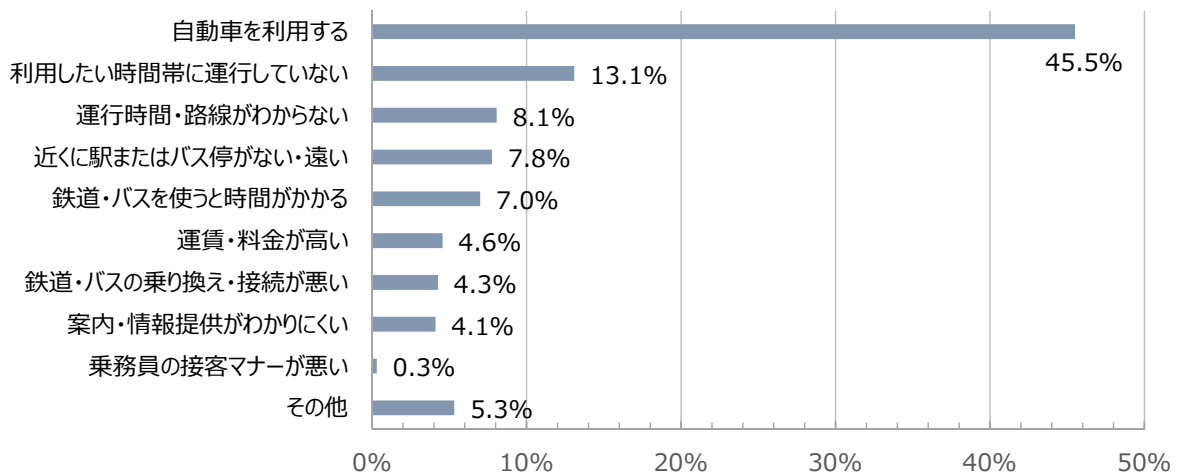
[N = 233]



- 公共交通に対して見直して欲しいことは、「市営バスの運行ルート」「デマンドタクシーの乗降場所を増やす」「交通機関同士の乗り継ぎ」の3項目が全体の11.6%で最多（「その他」を除く）となっている。
 （※ 公共交通を利用している又は利用意向があるとした票からの抽出）

[問 4 - 4] 公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）を利用しない・利用しなくなった理由

[N = 657]

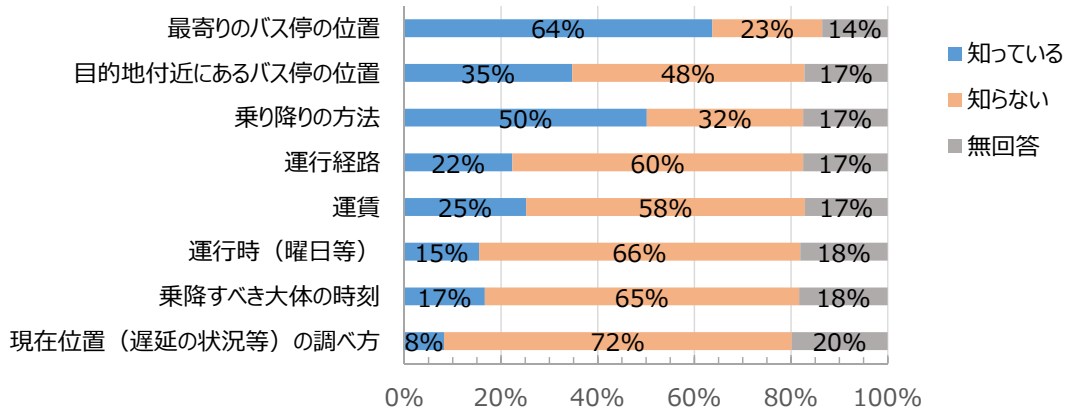


- 公共交通を利用しない・利用しなくなった理由では、全体の45.5%を占める「自動車を利用する」のほか、「利用したい時間帯に運行していない」（13.1%）、「運行時間・路線がわからない」（8.1%）、「近くに駅またはバス停がない・遠い」（7.8%）などの回答が多い。
 （※ 公共交通を利用しない又は利用をやめたとする票からの抽出）

[問4-5] 市営バス・デマンドタクシーについて知っている項目

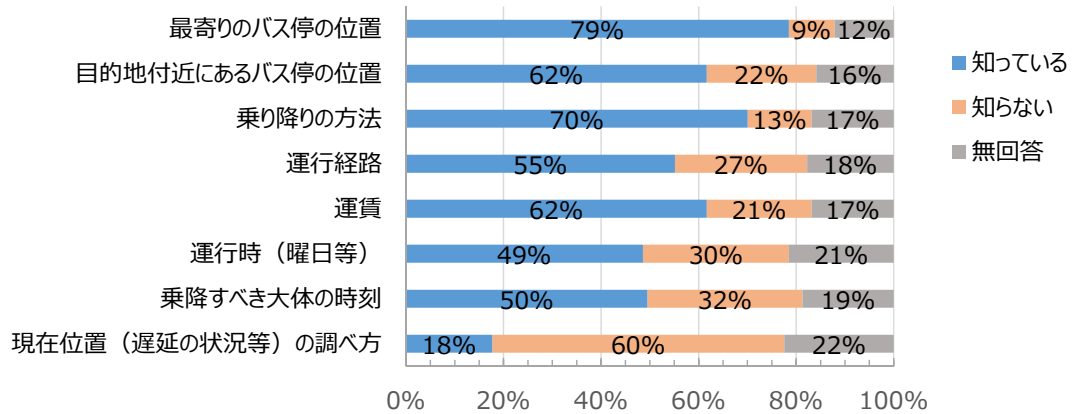
市営バスについて（全体での結果）

[N=841]



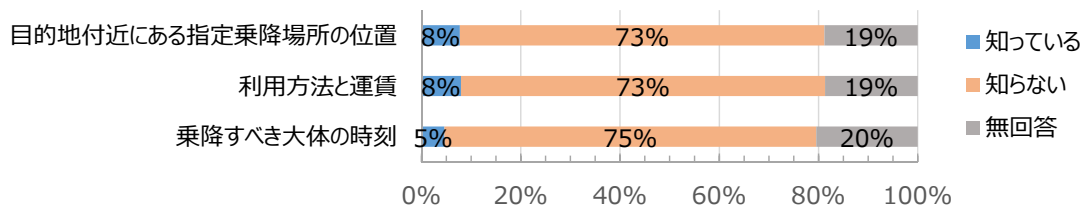
市営バスについて（公共交通を利用している票での結果）

[N=107]



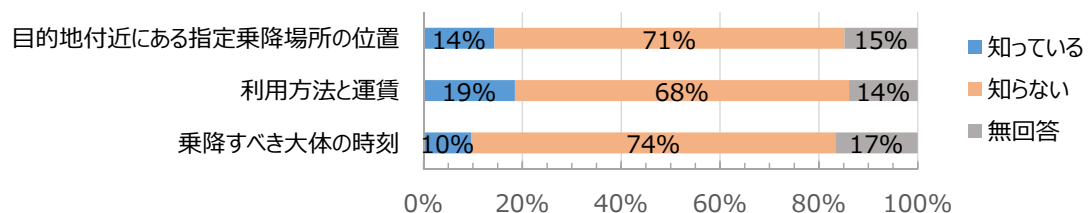
デマンドタクシーについて（全体での結果）

[N=841]



デマンドタクシーについて（住まいが運行地区に該当する票での結果）

[N=216]



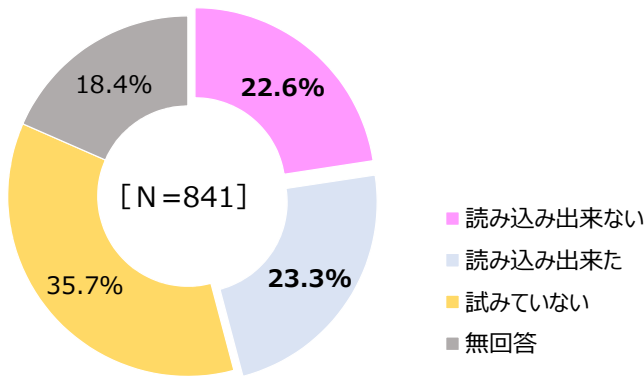
- 市営バスでは、「最寄りのバス停の位置」や「乗り降りの方法」については「知っている」とする割合が多い。
 - 公共交通を利用している票で抽出したグラフでは、ほとんどの項目で「知っている」とする割合が顕著に増大しているが、「現在位置（遅延の状況等）の調べ方」については、「知らない」とする割合が依然として大きい。
-
- デマンドタクシーでは、すべての項目で「知っている」とする割合が非常に低い状況となっている。
 - 住まいがデマンドタクシーの運行地区に該当する票で抽出したグラフでも、「知っている」とする割合が低く、いずれの項目でも約7割が「知らない」という結果になっている。

[問4-6] どのような情報提供を行えば良いと思うか（記述式）

主な意見

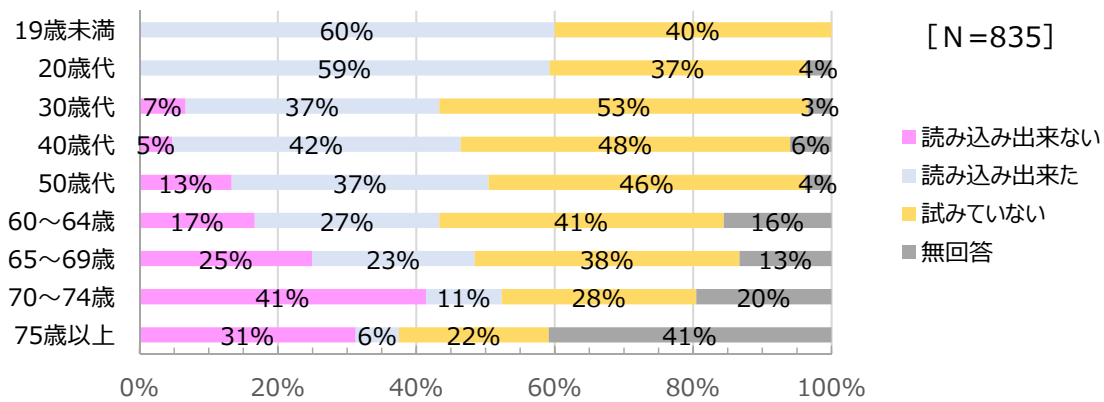
- ・ 各戸に市営バスの時刻表・路線図を配布して欲しい（変更の都度） [70～74 歳、富士見町]
- ・ スーパーや病院など目につく所にパンフがあればいい [30 歳代、飛鳥]
- ・ ウェブで十分 [50 歳代、亀ヶ崎]
- ・ QR コードで拝見させていただきましたが、これで充分です。ただし、携帯電話を持っていない又は使用できない高齢者には、アナログな方法が必要かもしれません（スーパーや診療所など） [70～74 歳、南新町]
- ・ お年寄りをターゲットにするのであれば、地域ごと（居住地）の時刻表、路線図があれば利用しやすくなると思う。今の時刻表では自分の地区のバス時刻を探すのも大変。もっと言えば、他路線は必要ない。
[50 歳代、小泉]
- ・ スマホ等の機器に不慣れなため配布してほしい。特に地域にわかりやすいものが欲しい。
[65～69 歳、南千日町]
- ・ スマホを高齢者も持っていると思いますので、QR コードの読み取りの仕方を市役所や文化センターで広く広めてほしいです [65～69 歳、東泉町]
- ・ 路線図のバス停の名前と位置がわかりやすいようにしてほしい [65～69 歳、浜田]
- ・ 利用状況などをお知らせください [70～74 歳、竹田]
- ・ いまのままでいいと思います [20 歳代、御成町]
- ・ 体験ツアーを実施し、便利に利用できると知ってもらおう [50 歳代、大島田]
- ・ 利用者が高齢者中心であることを考慮すると、各地のコミュニティセンターの広報誌などもさらに活用できないだろうか。QR コードは高齢者には難しいかもしれない。 [20 歳代、成興野]

[問 4 - 6] QRコードの読み込みについて



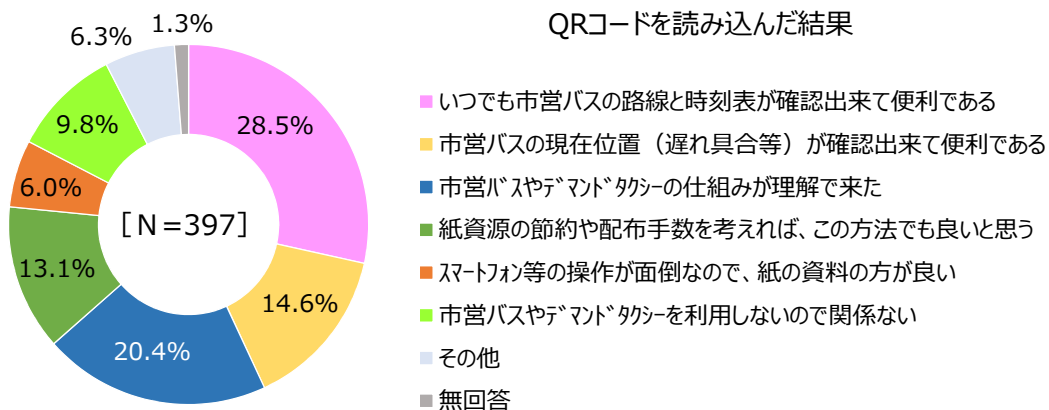
➤ 市営バス・デマンドタクシーの情報に繋がる QRコードの読み込みについて、「読み込み出来ない」は 22.6%、「読み込み出来た」は 23.3%であった。

年齢別 QRコードの読み込みについて



➤ 年齢別にみると、64歳以下までは「読み込み出来た」が「読み込み出来ない」よりも多い状況となっている。一方、70歳以上になると「読み込み出来た」とする割合が大きく減少している。

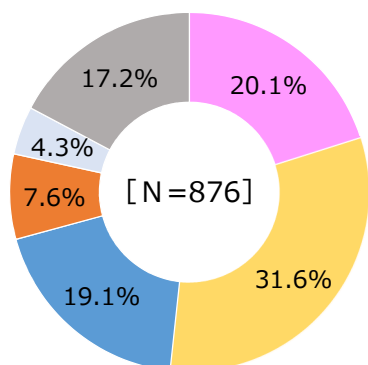
QRコードを読み込んだ結果



➤ 「いつでも市営バスの路線と時刻表が確認出来て便利である」が全体の 28.5%と最多となっており、これを含め、合計 76.6%が便利さなどに前向きな回答となっている。

➤ 「スマートフォン等の操作が面倒なので、紙の資料の方が良い」は 6.0%であった。また、「市営バスやデマンドタクシーを利用しないので関係ない」は 9.8%となっている。

【問5】 公共交通（市営バス・民間の路線バス・デマンドタクシー）を引き続き運行させるうえでの考え方

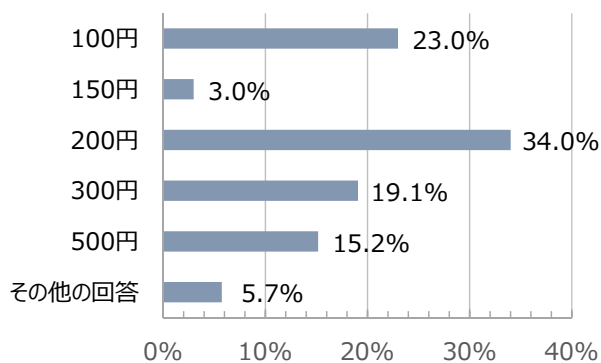


- 運行を維持するためには「ルート変更や運行内容についての周知の徹底等、利用者増に力を入れるべきと思う」が全体の31.6%と最多であった。
- 運行を維持するため「運賃を引き上げてもやむを得ないと思う」が20.1%、「運行規模の縮小や運行形態の変更等もやむを得ないと思う」が19.1%あった。

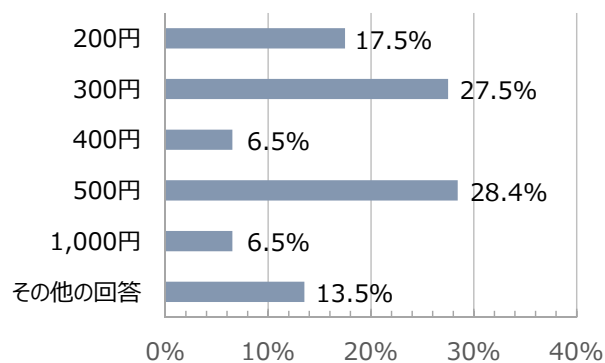
- 将来、運行を維持するため、運賃を引き上げてもやむを得ないと思う
- 将来、運行を維持するため、ルート変更や運行内容についての周知の徹底等、利用者増に力を入れるべきと思う
- 将来、運行規模の縮小や運行形態の変更等もやむを得ないと思う
- 公共交通の維持が最優先なので、他の市民サービスを削減しても運行を維持すべきと思う
- その他
- 無回答

【問6】 市営バス・デマンドタクシーの利用料金について

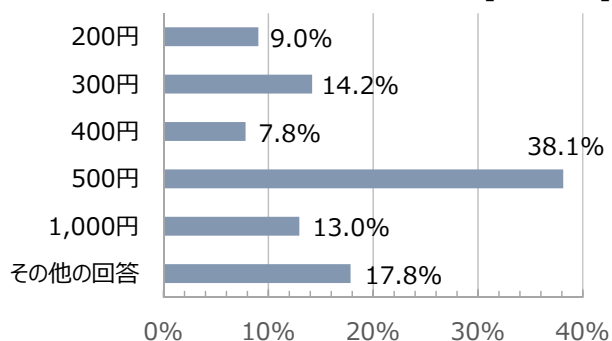
市営バス 安いと感じる金額 [N=435]



市営バス 高いと感じる金額 [N=429]

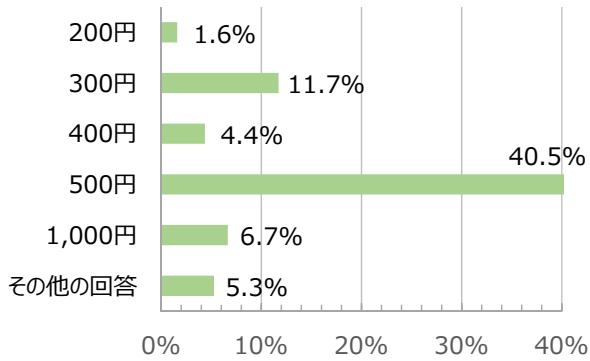


市営バス 高すぎるので利用しないと感じる金額 [N=409]

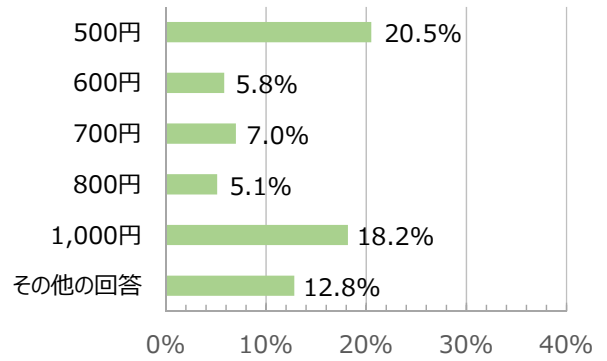


- 市営バスの利用料金については、「安いと感じる金額」では「200円」が最多で全体の34.0%を占めている。
一方、「高いと感じる金額」では、「500円」が28.4%、「300円」が27.5%であった。
- 「高すぎるので利用しないと感じる金額」では、「500円」が最多で38.1%となっている。

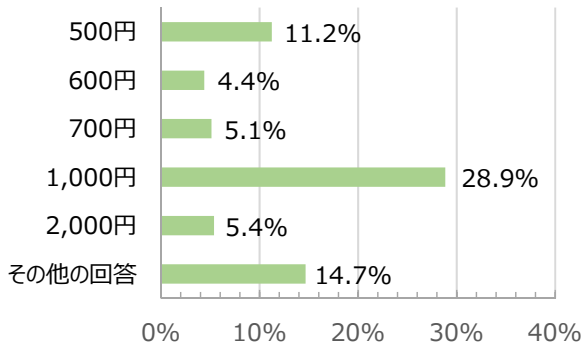
デマンドタクシー 安いと感じる金額 [N=305]



デマンドタクシー 高いと感じる金額 [N=298]



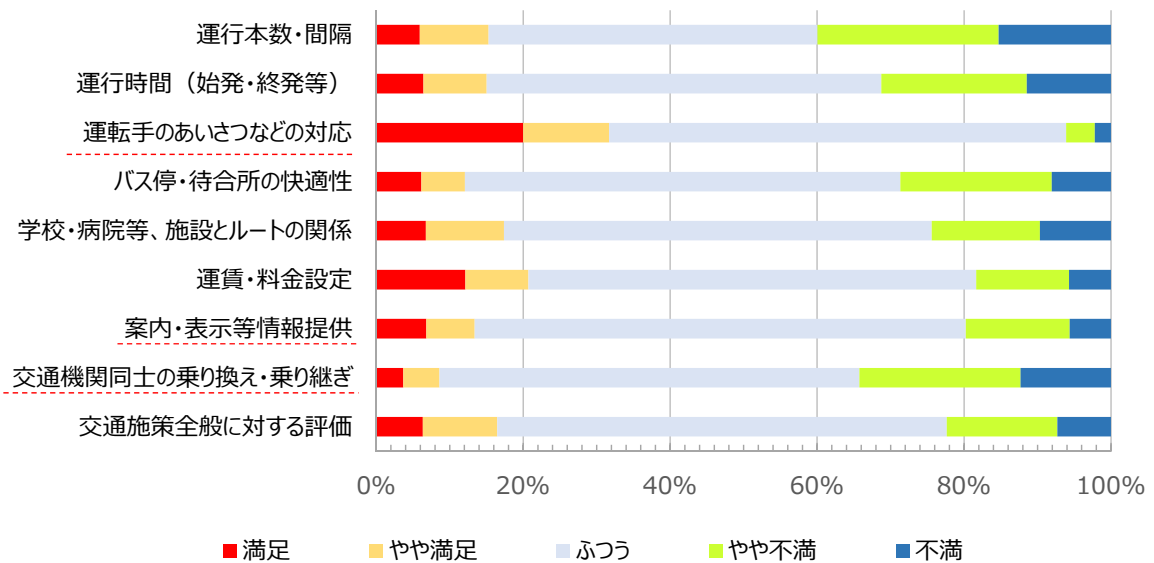
デマンドタクシー
高すぎるので利用しないと感じる金額 [N=285]



- デマンドタクシーの利用料金では、「安いと感じる金額」は「500円」が最多で全体の40.5%を占めている。
一方、「高いと感じる金額」でも「500円」が20.5%と最多を占め、次に多いのが「1,000円」の18.2%という結果であった。
- 「高すぎるので利用しないと感じる金額」では、「1,000円」が最多で28.9%となっている。

【問7】 公共交通に対する評価

[N=841]



※ 割合は、無回答のものを除いて算出したもの

項目	満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
運行本数・間隔	5.9%	9.4%	44.7%	24.7%	15.3%
運行時間（始発・終発等）	6.4%	8.6%	53.7%	19.8%	11.5%
運転手のあいさつなどの対応	20.0%	11.7%	62.2%	3.9%	2.2%
バス停・待合所の快適性	6.2%	5.9%	59.2%	20.6%	8.1%
学校・病院等、施設とルートの関係	6.8%	10.6%	58.2%	14.7%	9.7%
運賃・料金設定	12.1%	8.6%	61.0%	12.6%	5.7%
案内・表示等情報提供	6.8%	6.6%	66.8%	14.1%	5.6%
交通機関同士の乗り換え・乗り継ぎ	3.7%	4.9%	57.1%	21.9%	12.3%
交通施策全般に対する評価	6.4%	10.1%	61.2%	15.1%	7.3%

➤ 評価が一番高かった項目は「運転手のあいさつなどの対応」であり、「満足」と「やや満足」を合わせた割合は全体の 31.7%であった。他方、「やや不満」と「不満」は合わせて 6.1%であった。

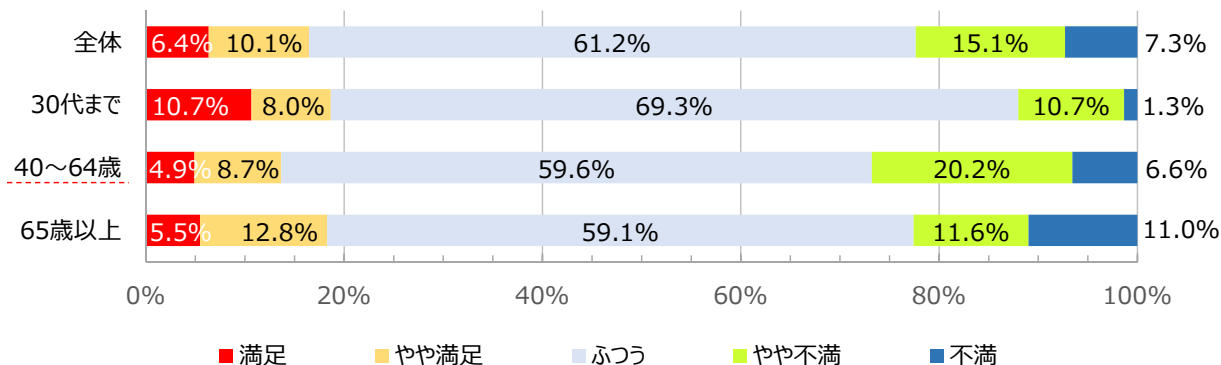
➤ 評価が一番低かった項目は「交通機関同士の乗り換え・乗り継ぎ」であり、「満足」と「やや満足」を合わせた割合が全体の 8.6%であった一方、「やや不満」と「不満」は合わせて 34.2%であった。

※ 平成 27 年 10 月の調査時は、「やや不満」と「不満」を合わせて 50.0%という結果であったため、不満度としては 15.8 ポイント改善している。

➤ 「ふつう」とする評価の割合が一番多かったのは「案内・表示等情報提供」であり、全体の 66.8%が「ふつう」となっている。この項目での「やや不満」と「不満」は合わせて 19.7%であった。

※ 平成 27 年 10 月の調査時は、「やや不満」と「不満」を合わせて 37.9%という結果であったため、不満度としては 18.2 ポイント改善している。

年代別 交通施策全般に対する評価



➤ 「交通施策全般に対する評価」を年代別にみると、評価が一番低くなっているのは 40～64 歳までの年代であり、「満足」と「やや満足」を合わせた割合は全体の 13.6%、「やや不満」と「不満」を合わせた割合は 26.8%となっています。

【問 8】 公共交通に関する意見・要望等の自由記載（記述式）

主な意見

- ・ 普段、公共交通機関を利用せず、自家用車で自由に移動していて高齢の親を病院にも連れて行ったりしているので不便さを感じないが、免許返納したら、さてどうするか… [65～69 歳、宮内]
- ・ 高齢者の利用拡大に向けて、ルートや運行回数、料金等をよりきめ細やかな対策検討を持続させていってください（できれば 70 歳以上、無理なら 75 歳以上の運賃を無料もしくは半額にしてほしい）
[70～74 歳、富士見町]
- ・ 自家用車を使うことが多いので、何のためにあるのか、運行するのならもっと採算の合う、便利なシステムになることを望みます（冬なら通勤等に使うかもしれません） [30 歳代、新橋]
- ・ 鉄道、長距離バス以外はほとんど利用していないので市内を走るバス等について考えてみることにしたいと思います [75 歳以上、亀ヶ崎]
- ・ 「デマンドタクシー」と言われても良くわからない。「乗合タクシー」の方が皆に周知されやすいと思う。
[40 歳代、高見台]
- ・ 運賃の値上がり回数券がありましたが、電子マネーに移行する予定はありませんか
[70～74 歳、南新町]
- ・ デマンドタクシーの充実、料金設定の見直しを図ってほしい [50 歳代、山寺]
- ・ 1 週間くらい前までに「〇〇に〇時に行きたい」などと登録（入力）して運行経路を調整するシステムがあれば良いと思う。人数がある程度いたら臨時便として。 [20 歳代、亀ヶ崎]
- ・ 光ヶ丘まで通学させようにも運行バスがないので公共交通を利用できない。合併してから光ヶ丘に通学する生徒が増加したにも関わらず、対応してくれていない。帰りはバラバラなので仕方ないと思うけれど、せめて朝だけでも運行してくれれば非常にありがたいです。 [50 歳代、小泉]
- ・ バスが走っているのをたまに見かけるが誰も乗っていないのもったいない。バスを小型化することはできないのか、補助金を出し、少しずつでも [60～64 歳、藤塚]
- ・ 市営バス、デマンドタクシーについて地域で講座を受けてみたい [75 歳以上、古湊町]
- ・ バス路線のルートや運行内容の変更よりも、運賃の見直しを優先すべきではないかと思います（距離に応じた運賃の負担などで） [40 歳代、両羽町]
- ・ 運賃の引き上げは、サービスを維持するため賛成ですが、それと同時によく利用する方を抽出してアンケートを個別に実施し、利用者の意見を取り入れる姿勢が今後は更に重要になってくるかと思えます
[30 歳代、高見台]
- ・ とにかく、市民と市が共同で協力し合わないと成功しないと思います [30 歳代、浜中]

《 集計結果に関する概要 》

- ◆ 通勤・通学の利用手段について、「バス」は全体の 1.6%であった。
- ◆ 公共交通の利用状況について、「日常的に利用している」と「最近になって利用しはじめた」を合わせた割合は全体の 13.8%となっており、平成 27 年 10 月の調査時より 5.0 ポイント改善している。
「現在は利用していないが、今後利用したい」は全体の 33.1%あり、年齢別では 50 歳代および 65 歳以上の年齢層で特に多い。
- ◆ 公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）に対して見直して欲しいことについては、「市営バスの運行ルート」、「デマンドタクシーの乗降場所を増やす」、「交通機関同士の乗り継ぎ」が多い。
- ◆ 市営バスに関して、「現在位置（遅延の状況等）の調べ方」については「知らない」とする割合が特に大きい。
- ◆ デマンドタクシーに関して、住まいが運行地区に該当していても「知らない」とする割合が約 7 割を占める。
- ◆ 情報発信について、「QR コードを読み込み出来た」は 64 歳以下の年齢層で多いが、70 歳以上になると大きく減少している。
QR コードを読み込んだ結果として、75%以上が利便さなどに前向きである一方、「スマートフォン等の操作が面倒なので、紙の資源の方が良い」は 6%あった。
- ◆ 利用料金について、市営バスに関しては 200 円なら安いと感じる割合が最も多く、500 円なら高すぎると感じる割合が最も多い。
デマンドタクシーでは、500 円なら安いと感じる割合が最も多く、1,000 円なら高すぎると感じる割合が最も多い。
- ◆ 公共交通に関する評価では、「運転手のあいさつなどの対応」への評価が一番高い。一方、「交通機関同士の乗り換え・乗り継ぎ」への評価が一番低く、不満度は 34.2%となっている。
ただし、「交通機関同士の乗り換え・乗り継ぎ」に関しては、平成 27 年 10 月の調査時よりも 15.8 ポイント改善している。
「交通施策全般に対する評価」の項目を年齢別にみると、40～64 歳までの年代で満足度が低く、不満度も高い。

5 いただいたご意見に対して

本アンケート調査において、たくさんのご意見をいただき、大変ありがとうございました。
今後の検討にあたっての参考とさせていただきます。

いただいたご意見の中で、現状で対応可能なものや実施中のものがありましたので、次のとおり記載いたします。

意見) 利用状況などをお知らせください [70～74 歳、竹田]

→ 市のホームページでは、「酒田市地域公共交通利用・運行状況」として、過去 3 か年分を含めた利用状況を掲載しています。今後も定期的に更新いたしますのでご確認ください。

<http://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/kotsu/kotsu/H300218Forum.files/R1unkou.pdf>

意見) 光ヶ丘まで通学させようにも運行バスがないので公共交通を利用できない。合併してから光ヶ丘に通学する生徒が増加したにも関わらず、対応してくれていない。帰りはバラバラなので仕方ないと思うけれど、せめて朝だけでも運行してくれれば非常にありがたいです。 [50 歳代、小泉]

→ 現在、酒田駅観音寺線（庄内交通バス路線）が運行しており、朝の時間帯は「八幡総合支所前」を 7 時 20 分に出発します。「酒田光陵高校前」まで経由しませんが、「西高グラウンド前」や「酒田駅前」は経由する路線となっております。酒田駅前から徒歩や自転車で通学している高校生も多い状況です。

意見) バスが走っているのをたまに見かけるが誰も乗っていないのもったいない。バスを小型化することはできないのか、補助金を出し、少しずつでも [60～64 歳、藤塚]

→ 八幡地域を運行しているぐるっとバスや平田地域の平田るんるんバスでは、乗客定員が 10 人程度の車両で運行しています。車両のタイプは、乗車定員のほかに車いす積載の可否などもあるため、運行状況に応じて検討いたします。

意見) 利用者は高齢者が多いと思いますので、待合所にはイスやベンチを [75 歳以上、千石町二丁目]

→ 各バス停に酒田杉を利用した木製ベンチを配置しています。ご利用のバス停で過不足などありましたらお知らせください。

このたびは、アンケートにご協力いただき、大変ありがとうございました。

公共交通やバス路線などに関し、ご質問やご不明な点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。

[お問合せ]

酒田市 都市デザイン課 地域公共交通係

電話：0234-26-5756 メール：kotu@city.sakata.lg.jp

6 調査票

(次項に添付)

日常生活での公共交通（主にバス・デマンドタクシー）の 利用に関する市民アンケート調査ご協力をお願い

皆様には、日ごろから市政にご理解ご協力をいただきまして、心から御礼申し上げます。

酒田市には現在、鉄道、定期航路のほか、庄内交通バス路線、市営バス路線（るんるんバス・ぐるっとバス、平田るんるんバス）、デマンドタクシー（市営の乗合タクシー）、民間タクシーなどの公共交通があります。

現在、厳しい財政状況や将来的な運転手不足が危惧される中で、こうした公共交通の維持・確保が重要な課題となってきています。これからも持続可能な公共交通としていくためには、路線等の効率的な運営に加え、皆様のご理解ご協力が不可欠です。

このアンケートは平成28年度に策定した「酒田市地域公共交通網形成計画」の達成状況を把握し、今後の公共交通のあり方を検討するため、皆様の日常生活での公共交通（主に酒田市が運行（補助）しているバス・デマンドタクシー）の利用状況やサービス等への評価を把握することを目的としたものです。

コロナウィルス感染拡大で大変な状況ではございますが、調査趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和2年6月

【ご記入にあたっての注意事項】

- ご回答は、アンケート票に直接ご記入の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れ、**令和2年6月19日（金）**までにポストへご投函ください。
- 本調査結果は、今後の交通施策に関する検討などに活用させていただくものであり、その他の目的で利用することは一切ありません。

お問い合わせ先

〔調査実施主体〕酒田市地域公共交通会議 事務局
(酒田市 企画部 都市デザイン課 地域公共交通係)

担当： 五十嵐 TEL：26-5756

問 1. あなたご自身についてお聞かせください。

あなたの年齢、お住まいなどについて、**あてはまるものを○印で囲む、または回答欄にご記入**ください。

年 齢	1. 19 歳以下 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代 6. 60～64 歳 7. 65～69 歳 8. 70～74 歳 9. 75 歳以上
ご職業 (1つ○)	1. 会社員・公務員 2. 農業 3. 自営業 4. 大学・短大・専門学生 5. 高校生 6. パート・アルバイト 7. 無職 (主婦など) 8. その他 (_____)
お住まい	酒田市 _____ (町丁目・字名までご記入ください)
運転免許の 有 無 (1つ○)	1. クルマ・バイクの免許がある (利用している) 2. ペーパードライバー 3. もともと取得していない 4. 返納した (更新していない)
自動車の運 転への考え方 について (1つ○)	1. やめるつもりはない 2. 6 年以上先にはやめるつもり 3. 5 年以内にやめる予定 4. 1～2 年後にはやめる予定 5. すぐにやめたい 6. 運転はやめた (しない)
自由に使える 自動車の有無 (1つ○)	ご自宅に自由に使える自動車はありますか。 1. いつでも自由に使える車がある 2. 使う場合、家族との調整等が必要 3. 車はあるが、自分は運転できない 4. 車は無い
送迎について (1つ○)	誰かに送迎してもらうことはありますか。 1. 日常的に送迎してもらっている 2. たまに送迎してもらっている 3. 送迎してもらうことはない
送迎してくれた相 手 (送迎され ている方のみ、 1つ○)	送迎してもらう場合、誰に送迎してもらったことが多いですか。 1. 家族 2. 親戚 3. 近所の人 4. 友人 5. その他 (_____)
市営の公共交通 に関する情報入 手の手段 (あて はまるものすべて ○)	市営の公共交通 (市営バス・デマンドタクシー) に関する情報はどのように入手していますか。 1. 時刻表(バスマップ)から 2. バス停の時刻表から 3. 市の広報から 4. 運行事業者への問い合わせ 5. スマートフォン等から 6. 利用している知人から聞いて 7. 入手しない (入手する必要がない) 8. その他 (_____)

問 2. 通勤または通学している方の利用交通手段についてお聞かせください。

当てはまるものにすべてに○印。行きと帰りが違う場合は、「行き」について記入してください。日によって違う場合は多い日。

- | | | | | | |
|---------|--------|--------|-------------------|---------|-------------|
| 1. 徒歩のみ | 2. 鉄道 | 3. バス | 4. 勤務先・学校のバス | 5. 自家用車 | 6. ハイヤ・タクシー |
| 7. バイク | 8. 自転車 | 9. その他 | 10. 通勤または通学はしていない | | |

問 3. 日常のお出かけについてお聞かせください。

※この質問項目は、交通手段は問いません（公共交通以外もすべて対象です）

移動の目的ごとの「お出かけ回数」「行き先（住所・地区）」「施設名等」についてお答えください。

移動の目的	お出かけ回数（1つ○）	行き先（1つ○）	施設名等
通勤・通学	1. 週 5 日以上 3. 週 1 ～ 2 日 5. 月 1 回未満 2. 週 3 ～ 4 日 4. 月 1 ～ 2 日 6. 出かけない	1. 酒田市内 (地区名：_____) 2. 酒田市外	会社名・学校名
通院	1. 週 5 日以上 3. 週 1 ～ 2 日 5. 月 1 回未満 2. 週 3 ～ 4 日 4. 月 1 ～ 2 日 6. 出かけない	1. 酒田市内 (地区名：_____) 2. 酒田市外	病院名
買物	1. 週 5 日以上 3. 週 1 ～ 2 日 5. 月 1 回未満 2. 週 3 ～ 4 日 4. 月 1 ～ 2 日 6. 出かけない	1. 酒田市内 (地区名：_____) 2. 酒田市外	商業施設名

問 4. 公共交通の利用についてお聞かせください。 ※コロナウイルス感染拡大以前の通常の状況で

【問 4-1】あなたは、公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）を利用したことがありますか。
(1つ○)

- | |
|---|
| 1. 日常的に利用している |
| 2. 最近になって利用しはじめた |
| 3. 現在は利用していないが、今後利用したい |
| 4. 利用していたが、利用するのをやめた |
| 5. 利用したいと思わない・利用しない |
| 6. どのように運行しているかわからないので
利用しない（利用できない） |

裏面の【問 4-4】へお進みください。

【問 4-2】あなたが、公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）を利用する際の主な理由は何ですか。（いくつでも○）

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| 1. 自家用車・バイク・自転車を持っていないから | 2. 自家用車・バイク・自転車の運転が危険・苦手だから |
| 3. 雨の日などバイク・自転車を使えない日に利用 | 4. 自家用車やバイクはガソリン代等維持費がかかるから |
| 5. 利用したい時間に運行しているから | 6. 運行ルートが良い・目的地に行きやすいから |
| 7. 運賃・料金が安いから | 8. 自宅から駅またはバス停が近いから |
| 9. お酒を飲む日に利用 | |

10. その他 (_____)

ウラへ続く

【問 4-3】 市営の公共交通（市営バス・デマンドタクシー）に対して、見直して欲しいことはありますか。

（1つ○）

1. 特にない 2. 見直してほしいことがある



見直して欲しい内容は何か。（3つまで○）

※見直して欲しい内容について、どのように見直すか具体的な内容を、12.その他 の欄に記入ください。
書ききれない時は、最後の問 8. の欄もご利用ください。

- | | |
|-----------------------------|--------------------------|
| 1. 市営バスの運行ルートを変えて欲しい | 2. 市営バスの運行時間帯を変えて欲しい |
| 3. 市営バスのバス停を増やして欲しい | 4. デマンドタクシーの運行時間帯を変えて欲しい |
| 5. デマンドタクシーの乗降場所を増やしてほしい | 6. 市営バスの上屋・ベンチを増やして欲しい |
| 7. 交通機関同士の乗り継ぎを良くして欲しい | 8. バス停の経路図を見やすくして欲しい |
| 9. 時刻表(バスマップ)の路線図を見やすくして欲しい | 10. バス停の時刻表を見やすくして欲しい |
| 11. 時刻表(バスマップ)の時刻を見やすくして欲しい | |
| 12. その他 | |

【問 4-5】へお進みください。

【問 4-4】 あなたが、公共交通（市営も含むバス・タクシー・鉄道など）を利用しない・利用しなくなった理由は何ですか。（いくつでも○）

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 近くに駅またはバス停がない・遠い | 2. 利用したい時間帯に運行していない |
| 3. 鉄道・バスを使うと時間がかかる | 4. 鉄道・バスの乗り換え・接続が悪い |
| 5. 運賃・料金が高い | 6. 運行時間・路線がわからない |
| 7. 案内・情報提供がわかりにくい | 8. 乗務員の接客マナーが悪い |
| 9. 自動車を利用する | |
| 10. その他 | |

【問 4-5】 あなたは市営バス・デマンドタクシーについて、どの項目を知っているかお聞かせください。

1 または 2 のどちらかを○で囲んでください。

※出かける頻度の多い1つの目的地に向かう場合を想定してください（現在、利用していない方も記入してください）。

	項 目	知っている	知らない
市営バスについて	① 最寄りのバス停の位置	1	2
	② 目的地付近にあるバス停の位置	1	2
	③ 乗り降りの方法	1	2
	④ 運行経路	1	2
	⑤ 運賃	1	2
	⑥ 運行日（曜日等）	1	2
	⑦ 乗降すべき大体の時刻	1	2
	⑧ 現在位置（遅延の状況等）の調べ方	1	2
デマンドタクシーについて	⑨ 目的地付近にある指定乗降場所の位置	1	2
	⑩ 利用方法と運賃	1	2
	⑪ 乗降すべき大体の時刻	1	2

酒田市では市営バス・デマンドタクシーについて、下記の情報を提供しております。

(下記の内容は、市都市デザイン課 26-5756でもお答えしております)

◎市営バスの時刻表・路線図について

- ・市役所 1 階総合案内や 5 階都市デザイン課でも配布しております。
- ・酒田市のホームページにも掲載しています。
- ・市営バス・デマンドタクシーについての出前講座を実施しております (要申込)。

◎市営バスの運行状況について

- ・運行時間中は、バスロケーションシステムで市営バスの現在位置を検索できます。
- ・グーグルマップや乗換案内等で、ルート検索した場合、市営バスの発着時刻が反映されます。

◎デマンドタクシーの利用ガイドについて

- ・導入地域の全世帯に配布しております。

市営バスについて
(バスロケーションシステムも含む)

<https://www.city.sakata.lg.jp/smph/sangyo>

0401citybus.html



デマンドタクシーについて

<http://www.city.sakata.lg.jp/sangyo/kotsu>

mi



【問 4-6】上記のほかに、どのような情報を提供すれば良いかお聞かせください。

(案がございましたら、カッコ内に記載してください)

(記載例：市営バスの時刻表・路線図の配布を充実させてほしい。(スーパー○○にも置いてほしい))

[]

【問 4-7】あなたは、上のQRコードを読み込み出来ましたか。(1つ○)

1. 読み込み出来ない 2. 読み込み出来た 3. 試みていない



読み込みした結果で、あてはまるものを選んでください。(いくつでも○)

1. いつでも市営バスの路線と時刻表が確認出来て便利である
2. 市営バスの現在位置 (遅れ具合等) が確認出来て便利である
3. 市営バスやデマンドタクシーの仕組みが理解出来た
4. 紙資源の節約や配布手数を考えれば、この方法でも良いと思う
5. スマートフォン等の操作が面倒なので、紙の資料の方が良い
6. 市営バスやデマンドタクシーを利用しないので関係ない
7. その他

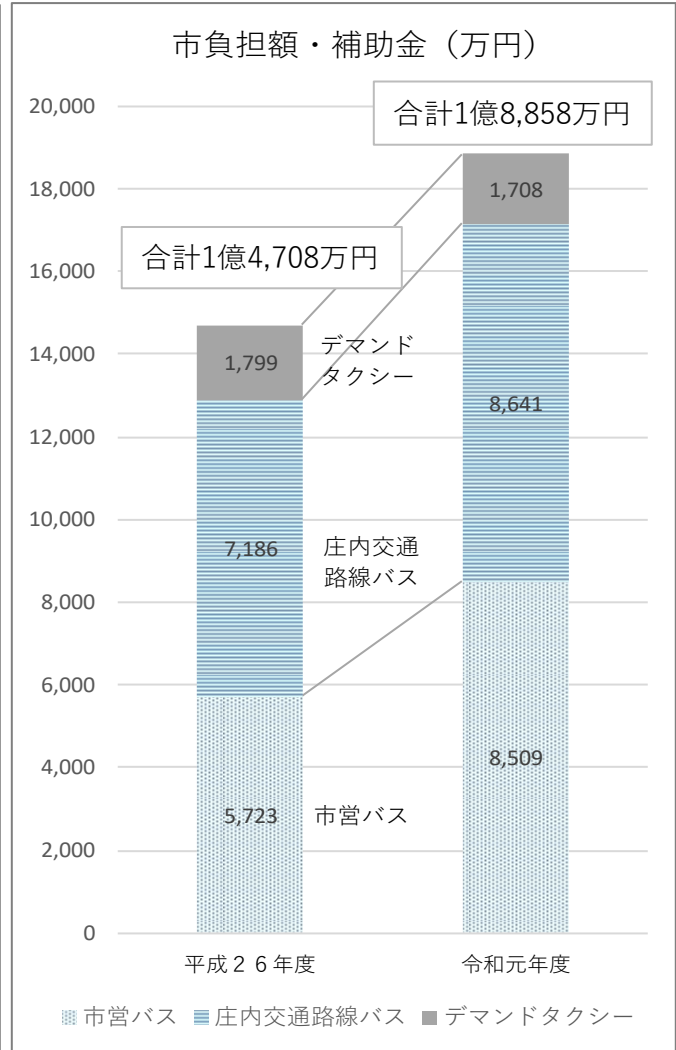
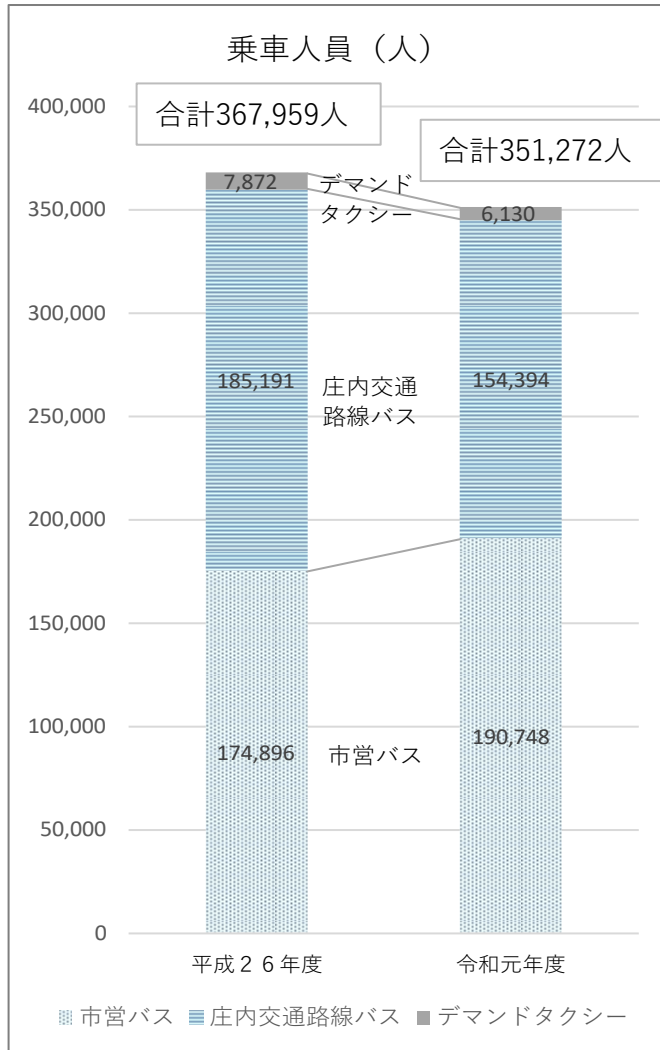
[]

公共交通に対する維持費用（市負担額・補助金）についてお知らせします。

◎酒田市は、公共交通（市営バス・庄内交通路線バス・デマンドタクシー）を維持するために、下記の費用を支出しています。

令和元年度は、平成26年度に比べ、乗車人員は16,687人の減、市負担額・補助金は4,150万円の増となりました。

利用者は減少、市の負担は増加の傾向にあり、このままの状況が続けば、公共交通の維持は難しくなってきます。



※市営バスには、庄内交通が廃止した路線を引き継いだ分も含まれています。

※市負担額は、運行経費から乗車料金等を差し引いた後の金額です。

※補助金は、庄内交通の路線維持のために交付しています。

問5. 公共交通（市営バス・庄内交通路線バス・デマンドタクシー）を引き続き運行させるうえで、あなたの考えに近いものどれですか。（1つに○）

1. 将来、運行を維持するため、運賃を引き上げてもやむを得ないと思う。
2. 将来、運行を維持するため、ルート変更や運行内容についての周知の徹底等、利用者増に力を入れるべきと思う。
3. 将来、運行規模の縮小や運行形態の変更等もやむを得ないと思う。
(便数の減、バスからデマンドタクシー等への運行形態変更等)
4. 公共交通の維持が最優先なので、他の市民サービスを削減しても運行を維持すべきと思う。
5. その他 []

問6. 市営バス・デマンドタクシーの利用料金についてお聞かせください。

あなたがお住まいの地域から市営バスやデマンドタクシーを利用して中心市街地（酒田市役所周辺）まで行く場合の片道料金について伺います。

※デマンドタクシーの説明は中段にあります。 デマンドタクシーの金額は、指定地区（地域）にお住まいの方が記入ください。

	市営バス	デマンドタクシー
・ いくら以下なら「安い」と感じますか。	(_____ 円以下)	(_____ 円以下)
・ いくら以上なら「高い」と感じますか。	(_____ 円以上)	(_____ 円以上)
・ いくら以上なら「高すぎる、この値段なら 利用しない」と感じますか。	(_____ 円以上)	(_____ 円以上)

※デマンドタクシーの指定地区（地域）は、下記のとおりです。（松山地域は、説明内容と一部異なる部分があります。）

月・水・金曜日 運行	火・木・金曜日 運行
新堀地区、東平田地区、北平田地区、南遊佐地区	広野地区、中平田地区、西荒瀬地区、本楯地区、上田地区、松山地域

- ・上記指定地区にお住まいの方の自宅から市街地の主要な箇所への移手段として運行しているものです。
- ・行きも帰りもそれぞれ、運行時刻の2時間前まで電話予約し、自宅から市街地の指定された乗降場所（11か所）まで乗合タクシーで乗車するものです。1日4便（往復で8便）で運行しており、予約状況によって相乗りとなる場合もあります。
- ・現在の乗車料金は片道500円です。
- ・現金での支払ですが、「るんるんバス回数券」「ほっとふくし券」も利用できます。
- ・利用前に、1度だけ事前に乗車する人を登録する必要があります。
- ・市街地在住の方でも、指定地区内の実家や親戚など必ず電話連絡がつくお宅を乗降場所として登録すれば、市街地の指定された乗降場所（11か所）から登録場所（実家や親戚など）への往復ができます。

問7. 公共交通の評価についてお聞かせください。 ※コロナウィルス感染拡大以前の通常の状況で

酒田市内の公共交通サービス（市営も含むバス・タクシー・鉄道など全般）の評価についてお答えください。

番号	サービス内容	回答欄				
		満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満
①	運行本数・間隔	1	2	3	4	5
②	運行時間（始発・終発等）	1	2	3	4	5
③	運転手のあいさつなどの対応	1	2	3	4	5
④	バス停・待合所の快適性	1	2	3	4	5
⑤	学校・病院等、施設とルートの関係	1	2	3	4	5
⑥	運賃・料金設定	1	2	3	4	5
⑦	案内・表示等情報提供	1	2	3	4	5
⑧	交通機関同士の乗り換え・乗り継ぎ	1	2	3	4	5
⑨	交通施策全般に対する評価	1	2	3	4	5

問8. 公共交通に関するご意見・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

アンケート調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

* 本用紙は、同封した返信用封筒（切手不要）に入れて、6月19日（金）までに
ポストにご投函ください。